

東京・春・音楽祭 2019
SPRING FESTIVAL IN TOKYO 2019

東京
春祭

TOKYO OPERA NOMORI

2005-2019 15th

欧州を拠点に活躍する話題のレヴィットによる
変奏曲を2日にわたりお届けします。
バッハ、ベートーヴェンの大作に加え、
ポリーニの代役として演奏し絶賛を浴びた
ジェフスキ《不屈の民》は必聴。

Igor Levit

Piano

THE VARIATIONS

イゴール・レヴィット
(ピアノ)

I. 4/11 19:00
[木]

April 11 [Thu.] at 19:00

J.S. バッハ: ゴルトベルク変奏曲 BWV988
J.S. Bach: Goldberg Variations BWV988

II. 4/13 14:00
[土]

April 13 [Sat.] at 14:00

ベートーヴェン: ディアベリのワルツによる33の変奏曲 ハ長調 op.120
ジェフスキ: 《不屈の民》変奏曲
Beethoven: 33 Variations on a Waltz by Diabelli op.120 "Diabelli Variations"
Rzewski: The People United Will Never Be Defeated!

東京文化会館 小ホール Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

各公演 S¥6,200 A¥4,600 U-25¥1,500 (税込)

主催: 東京・春・音楽祭実行委員会 協力: 株式会社ソニー・ミュージックレーベルズ 助成: 公益社団法人企業メセナ協議会 2021 芸術・文化による社会創造ファンド

一般発売日

12月16日 [日] 10:00

※U-25は2月8日 [金] 12:00より発売
[公式サイトのみで取扱い]

© Robbie Lawrence



イゴール・レヴィット(ピアノ)

Igor Levit (Piano)

1987年ロシア・ニジニーノブゴロド生まれ。8歳の時、ドイツに移住。2005年テルアビブのアルトゥール・ルービンシュタイン国際ピアノコンクールに最年少で出場し、銀メダル、最優秀室内楽演奏賞、観客賞、最優秀現代音楽演奏賞を受賞。09年ハノーファー音楽演劇メディア大学においてピアノの理論・演奏の両方で大学史上最高の成績をおさめる。これまでにカール=ハインツ・ケマーリング、マッティ・ラエカッリオ、ベルント・ゲーツェ、ラヨス・ロヴァトカイ、ハンス・ライグラフらに師事。これまでに、ロイヤル・コンサートヘボウ管、ベルリン・フィル、ドレスデン国立歌劇場管、クレーヴランド管、ロンドン響、バイエルン国立歌劇場管、シカゴ響、ウィーン・フィル等と共に演奏。今シーズンは、ニューヨークのカーネギーホール、サンフランシスコのハーブスト・シアター、ルツェルン・ピアノ音楽祭、リスボンのグルベンキアン財団オーデトリウム、ベルリン・フィルハーモニー・ホールに出演し、さらに、ウィーン、ハンブルク、ミュンヘン、アントワープ、リエージュ、ドレスデンでもリサイタルを行う。18年、ギルモア・アーティスト賞とロイヤル・フィルハーモニック協会「年間最優秀器楽奏者賞」を受賞。ソニー・クラシカル専属レコーディング・アーティストとして、ベートーヴェン「後期ピアノ・ソナタ集(全5曲)」やJ.S.バッハ《ゴルトベルク変奏曲》他に加え、同年秋J.S.バッハ、リスト、ビル・エヴァンスらの作品を演奏した「ライフ(Life)」をリリース。

© Heiji Shin / Sony Music Entertainment

東京・春・音楽祭2019

SPRING FESTIVAL IN TOKYO 2019

3.15 Fri. - 4.14 Sun.

春が訪れ
桜がひらいて
音楽が始まる
上野の森に

東京の春の訪れを、音楽を媒介としたお祭りで祝う——

明治以来、日本における文化・芸術の集積地として発展を続けてきた上野公園を舞台に、桜の美しい時期に1か月にわたり開催する音楽祭です。15回目の春を迎える2019年は、リッカルド・ムーティによる「イタリア・オペラ・アカデミー in 東京」と、パイロイト音楽祭との提携で上演する「子どものためのワーグナー」の2つの企画を開始する他、東京文化会館での「ワーグナー・シリーズ」や「合唱の芸術シリーズ」をはじめとした国内外の一流アーティストによる公演、上野の森に点在する美術館・博物館での「ミュージアム・コンサート」、無料の小さなコンサート「桜の街の音楽会」等、過去最大規模の約200公演を開催いたします。桜が咲きほころぶ春のひとつときに、上野のあらゆる場所から、色とりどりの音楽が聴こえてくる——そんな「東京・春・音楽祭 2019」が東京-上野の春を美しく彩ります。

東京・春・音楽祭2019は「beyond2020プログラム」として認証されています。

一般発売 12/16[日]10:00より

東京・春・音楽祭チケットサービス

<http://www.tokyo-harusai.com/>

公式サイト
限定の
嬉しい
サービス!



(座席選択可・登録無料)

公式サイト内オンライン・チケットサービスにて、左記サービスをご利用いただけます。サービスの対象となる公演や座席・枚数は限定されております。詳細は公式サイト「チケット」ページにてご確認ください。

03-6743-1398

オペレーター対応
【営業時間 10:00-18:00 土日祝:休】

※先行発売開始日12/2[日]と一般発売日12/16[日]は上記時間にて営業いたします。

※車椅子席、団体でのご鑑賞等、詳しくは東京・春・音楽祭実行委員会(03-5205-6497)までお問合せください。※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。※掲載の曲目は、当日の演奏順と異なる場合がございます。※チケット代金お支払い後におけるお客様の都合による変更・キャンセルは承りません。※掲載の情報は2018年11月15日現在のものです。やむを得ぬ事情により、内容に変更が生じる場合がございますが、出演者・曲目変更による払戻しはいたしませんので、あらかじめご了承ください。

先行発売

東京・春・音楽祭チケットサービスにて

12/2[日]10:00より [対象座席] S席・A席

先行受付期間中は発券手数料が無料!
12/10[月]18:00まで

【その他プレイガイド】

- チケットぴあ <http://w.pia.jp/t/harusai/>
0570-02-9999 (音声自動応答) ☎597-881
- e+(イープラス) <http://eplus.jp/harusai/>
- ローソンチケット <https://l-tike.com/harusai/> ☎38621
0570-000-407 (オペレーター)
- 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 (オペレーター)

公演に関するお問合せ

東京・春・音楽祭実行委員会
03-5205-6497



IGOR LEVIT from SONY CLASSICAL



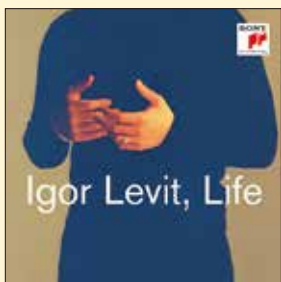
全タイトル Blu-spec CD2

Sony Music Japan International



ロシアの若き巨匠、4作目のテーマは「人生」……亡き友に捧ぐ静謐な作品集

イゴール・レヴィット | ライフ(プゾーニ、バッハ、シューマン、ジェフスキ、リスト、エヴァンス)



DISC 1

- ① プゾーニ: J.S.バッハによる幻想曲
- ② J.S.バッハ: シャコンヌ
- ③ シューマン: 天使の主題による変奏曲
- ④ ジェフスキ: 立派な人間

DISC 2

- ① ワーグナー/リスト: 聖杯への厳かな行進曲
- ② リスト: 「アド・ノス、アド・サルタレウム・ウングダム」による幻想曲とフーガ
- ③ ワーグナー/リスト: イゾルデの愛の死
- ④ プゾーニ: 子守歌
- ⑤ ビル・エヴァンス: ピースピース

イゴール・レヴィットの3年ぶり、4作目のアルバムは、親しい友人の悲劇的な死によりレヴィットが感じた深い喪失感、悲しみと絶望、慰安を表現した2枚組で、暗い壮大さと憂鬱な美しさが際立つ作品9曲が選ばれている。静かな熟考の詩的な瞬間は、やがて生の肯定と官能を聞き手にもたらすだろう。選曲された楽曲は、バッハから近代の作曲家ジェフスキ、そしてジャズピアニスト、ビル・エヴァンスの作品までと極めて幅広い時代からのもの。日本盤のみ高品質BSCD2仕様。

[演奏] イゴール・レヴィット (ピアノ)

[録音] 2018年3月 イェス・キリスト教会、ベルリン

2CD ● SICC 30495-6 ¥3,600+税

絶賛発売中



ベートーヴェン:
後期ピアノ・ソナタ集(第28~32番)
2CD ● SICC 30145-6
¥3,800+税



J.S.バッハ: パルティータ(全6曲)
2CD ● SICC 30180-1
¥3,800+税



変奏曲の世界
(バッハ、ベートーヴェン、ジェフスキ)
3CD ● SICC 30245-7
¥4,000+税